

## 1 移動販売

### ① 出前商店街の開催

☞ 町と商工会など地域関係者が連携し 13 年目を迎えた取組

【標茶町商工会】（釧路総合振興局管内）

#### ■ 取組の背景

標茶町塘路地区は、中心市街から釧路方面へ 22 km、釧路市との中間に位置し、町の人口約 7,000 人のうち約 3 %に当たる約 230 人(約 140 世帯)が暮らす地区です。

高齢化率が高く、一人暮らしの高齢者が多数在住しているにもかかわらず、平成 14 年以降、商店がなくなり、日常生活に支障が生じる状況となりました。

こうした事態を改善すべく、地域住民の要望や標茶町の支援を受け、平成 22 年 10 月より、国の補助金等を活用し、本事業に取り組みることとなりました。

#### ■ 取組の概要

標茶町商工会が中心となり、地区内の塘路公民館において、定期的(月 3 回、水曜日の 12:30~13:30)に地域活性化事業として出前商店街を開催しています。

現在、協力加盟店は 8 店、平均利用者約 11 名とごく限られた地区の少数の利用者を対象とした取組ですが、「お客様に必要なとされるお店になることが今後の商店街の生き残り策である」と考え、商行為だけでなく社会貢献的側面からも積極的に取り組み、令和 5 年 10 月で 13 年目を迎え、のべ 419 回開催しています。



#### ■ 取組のポイント

取組当初は、飲食料品店や衣料品店など 13 店、平均利用者約 25 名でスタートしましたが、協力加盟店の減少に伴い取り扱いがなくなった衣服や精肉などについては、加盟店同士で補完し、品揃えを維持しています。

また、売切れ商品等は後日、加盟店である事業者が自宅に配達するほか、重い荷物も気兼ねなく購入できるよう自宅から会場までの送迎や配達、御用聞きを事務局が無料で実施しています。

コロナ禍においても取組を継続し、地域住民、とりわけ日常的に社会活動への参画機会が少ない高齢者が互いの情報交換、安否確認などに資する地域コミュニティの場としても役立っています。

#### ■ 今後の展開

本取組が生活支援として継続・定着することができたのは、標茶町の御協力と趣旨に快く賛同していただいた協力加盟店のおかげです。

取組の継続に当たっては、当会の財源だけでは厳しい部分もあり、引き続き町行政の御理解・御協力が不可欠と考えています。

当会としても、住民の暮らしを支える重要事業と位置づけ、今後も行政と連携を図り、地域の御意見を反映させながら、協力加盟店の確保や利便性の向上を図り、会場に笑顔があふれる地域コミュニティの創造に努め、末永く継続したいと思います。

